

28債地改第1-41号  
一般県道諫早外環状線道路改良工事（盛土工10）

長崎県諫早市  
増崎建設株式会社



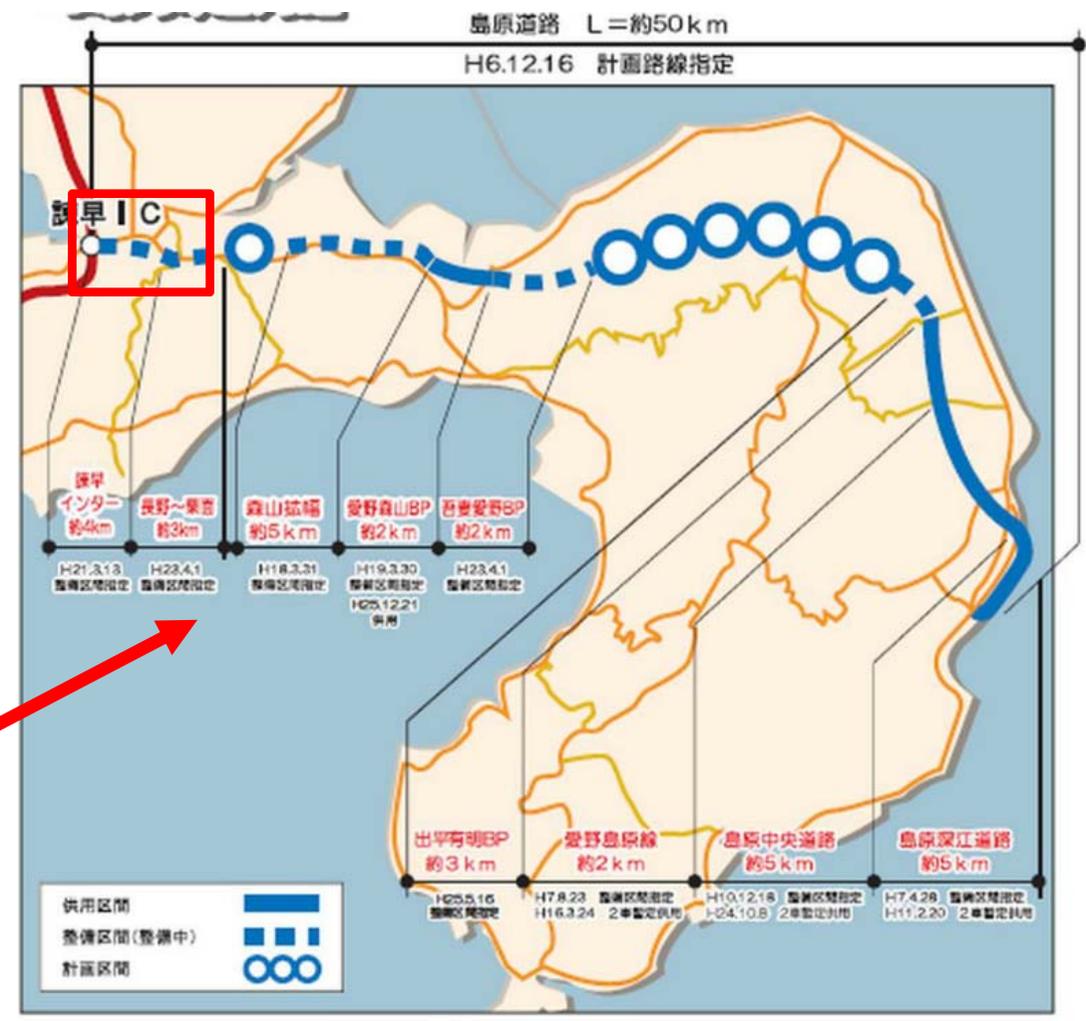
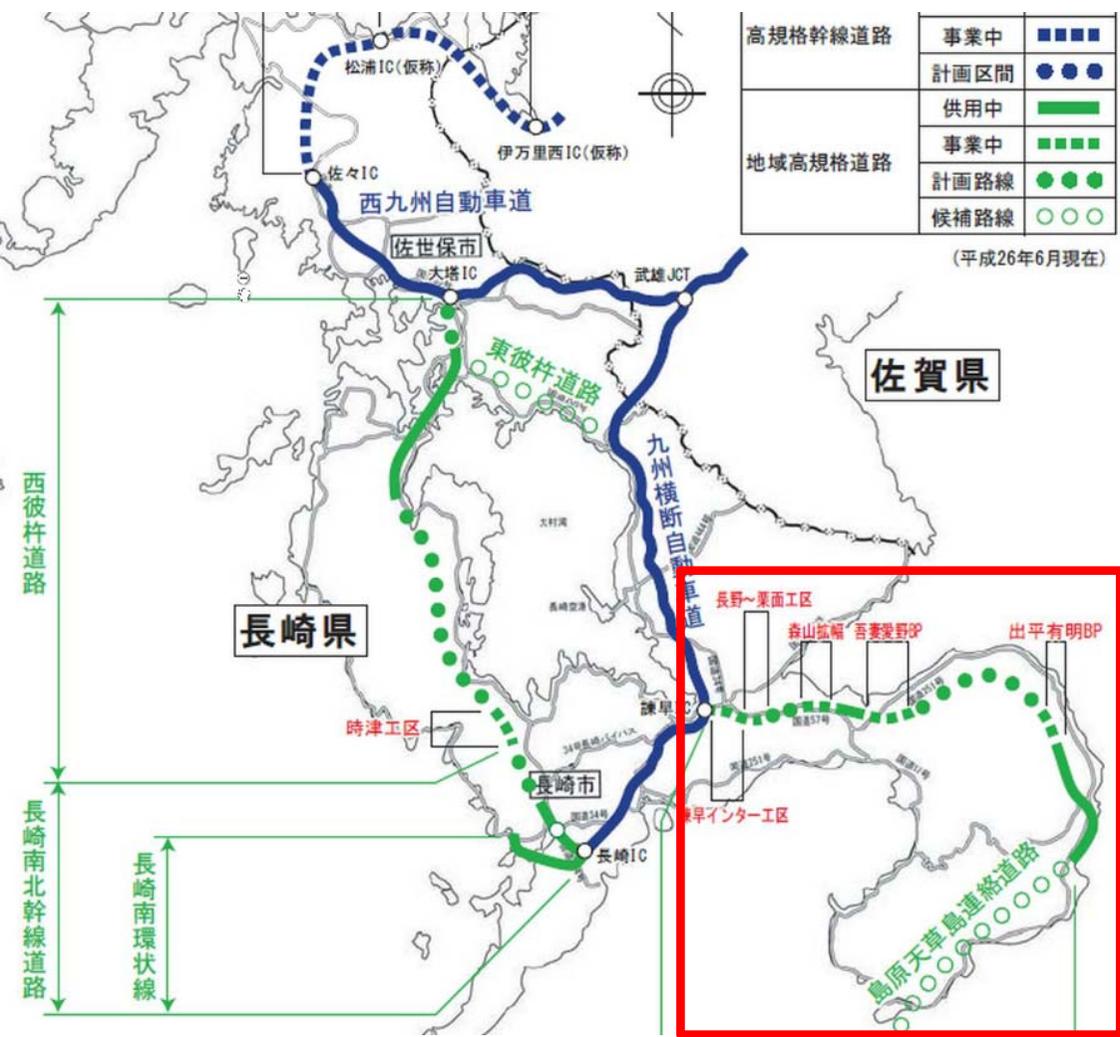
# 会社概要

会社名	増崎建設株式会社
創業	昭和22年
資本金	4,000万円
本社	〒854-0053 長崎県諫早市小川町1278-3 TEL:0957-22-0693 / FAX:0957-24-2373
従業員	35名
建設業許可	長崎県知事許可（特-27）第845号 土木工事業、とび・土工工事業、石工事業、鋼構造物工事業、舗装工事業、 しゅんせつ工事業、塗装工事業、水道施設工事業

# 工事概要

工事名	28債地改第1-41号 一般県道諫早外環状線道路改良工事（盛土工10）
河川又は路線名	一般県道諫早外環状線
工事場所	長崎県諫早市小船越町
契約年月日	2017年3月28日
工期	自 2017年3月29日 ~ 至 2018年3月25日
発注者	<a href="#">長崎県県央振興局</a>

# 長崎県内の高規格幹線道路状況



島原道路の整備状況



# 施工位置



# 施工位置



2009年10月28日時点



2014年11月23日時点



Google Earth

2016年12月3日時点



Google Earth

2016年12月25日時点



2017年11月12日時点



# 着工前 ドローン撮影



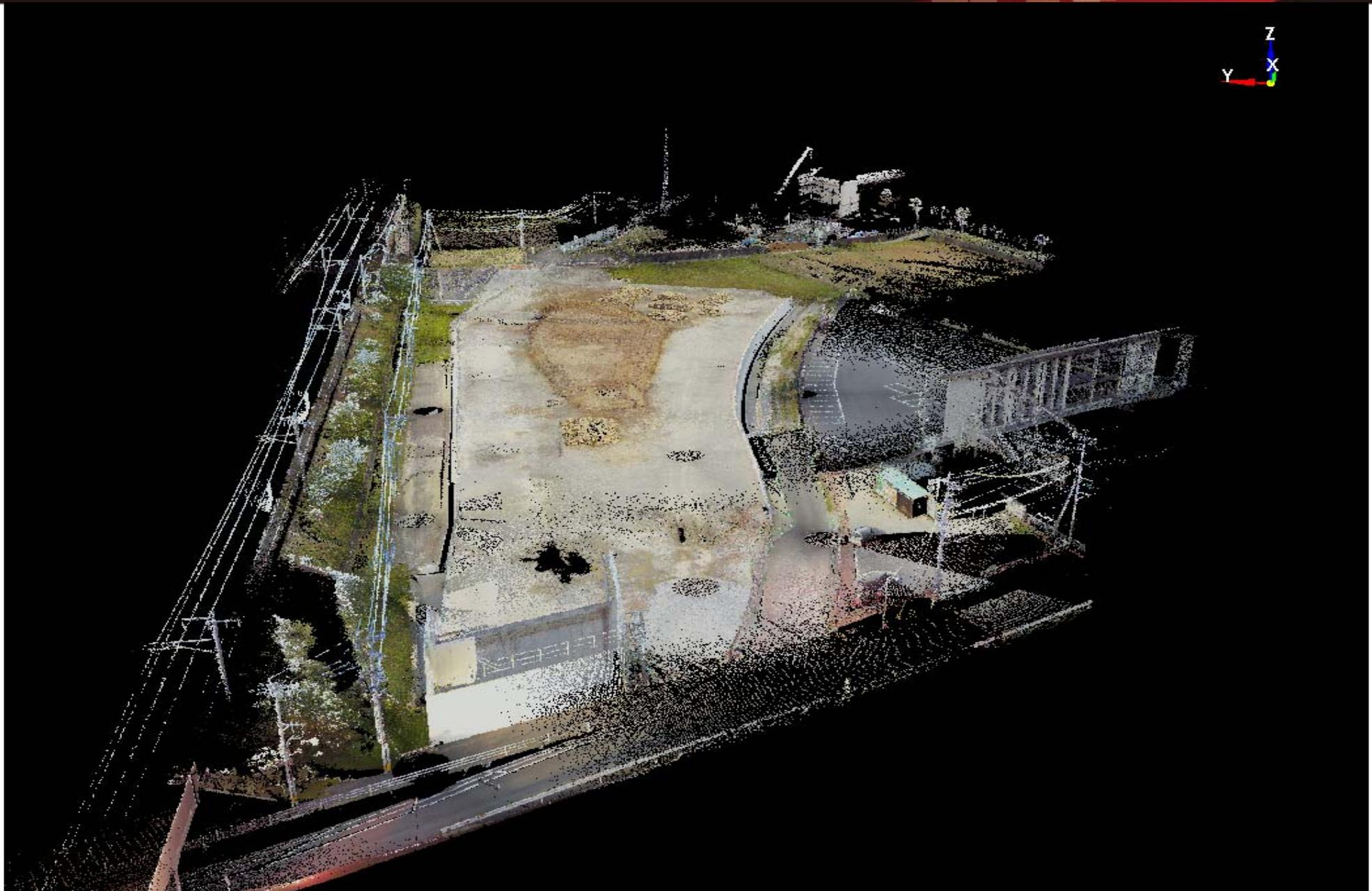
# 着工前 ドローン撮影



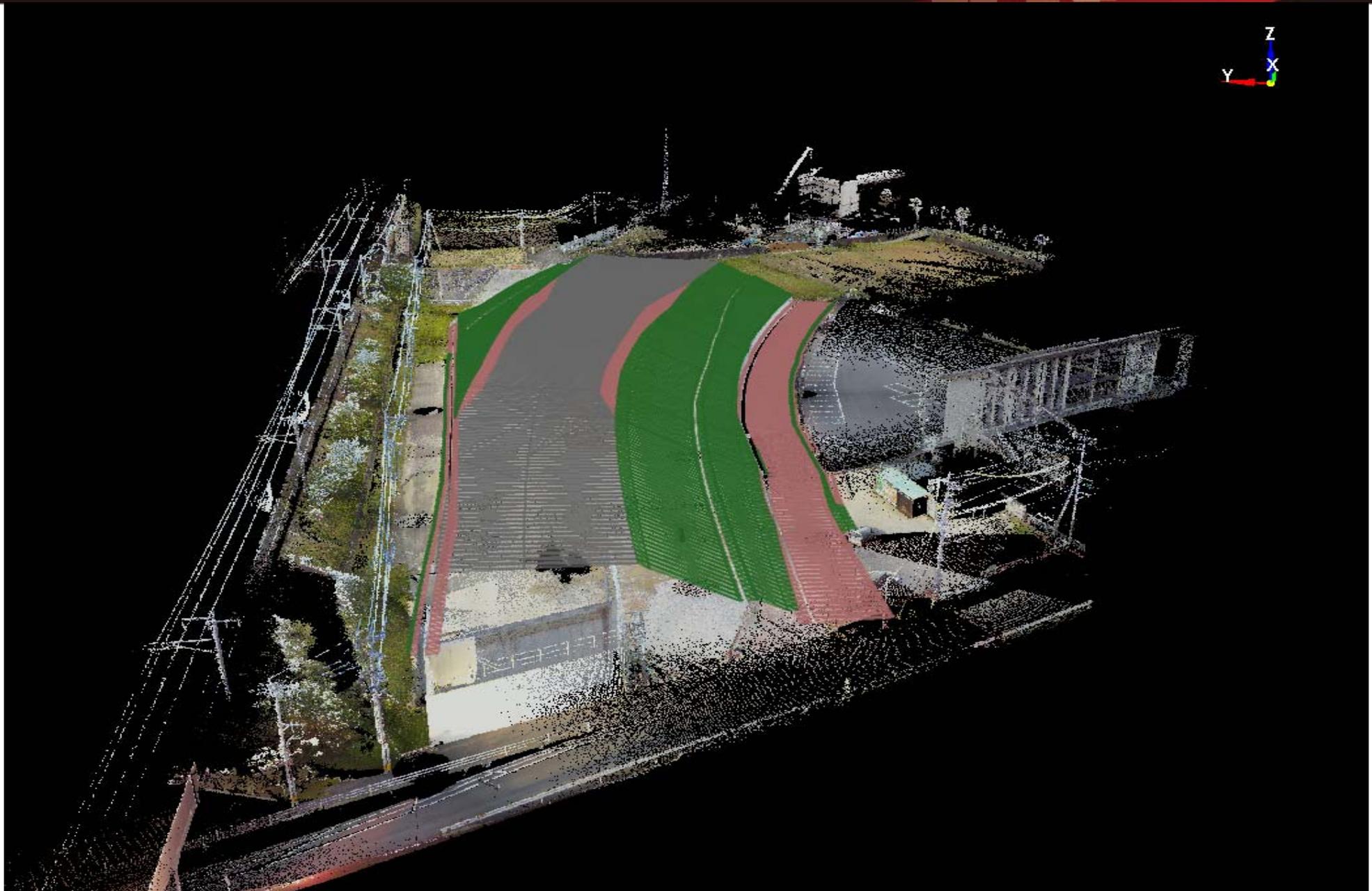
# 起工測量 写真



# 起工測量点群 オリジナル



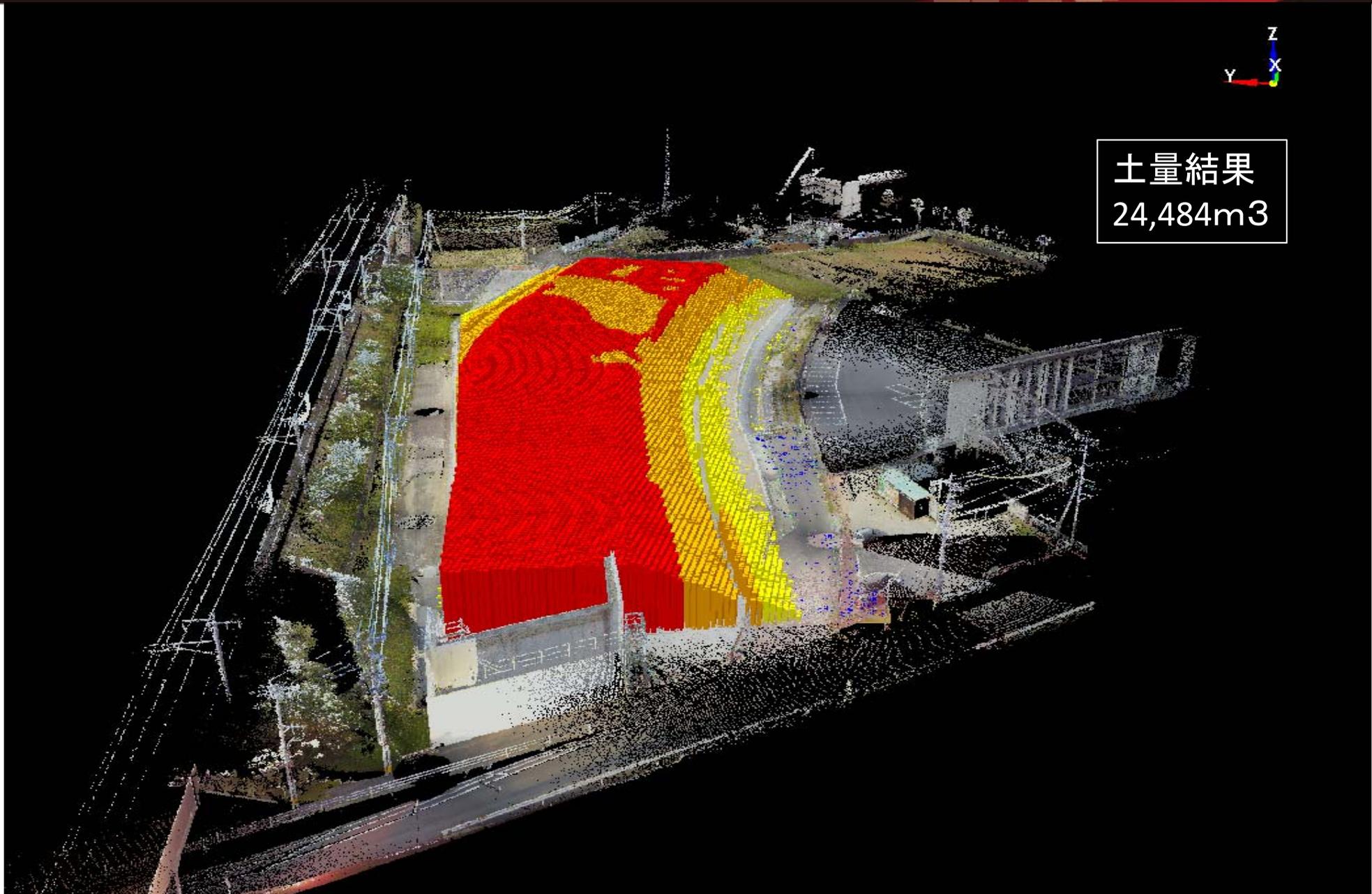
# 当初設計重ね



# 当初土量集計



土量結果  
24,484m<sup>3</sup>

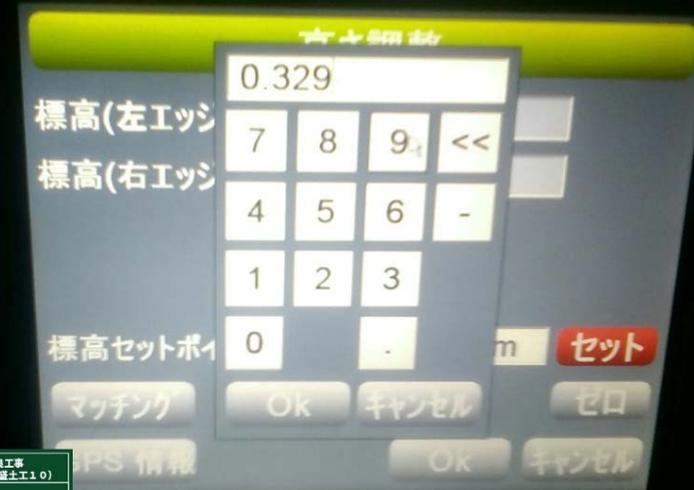
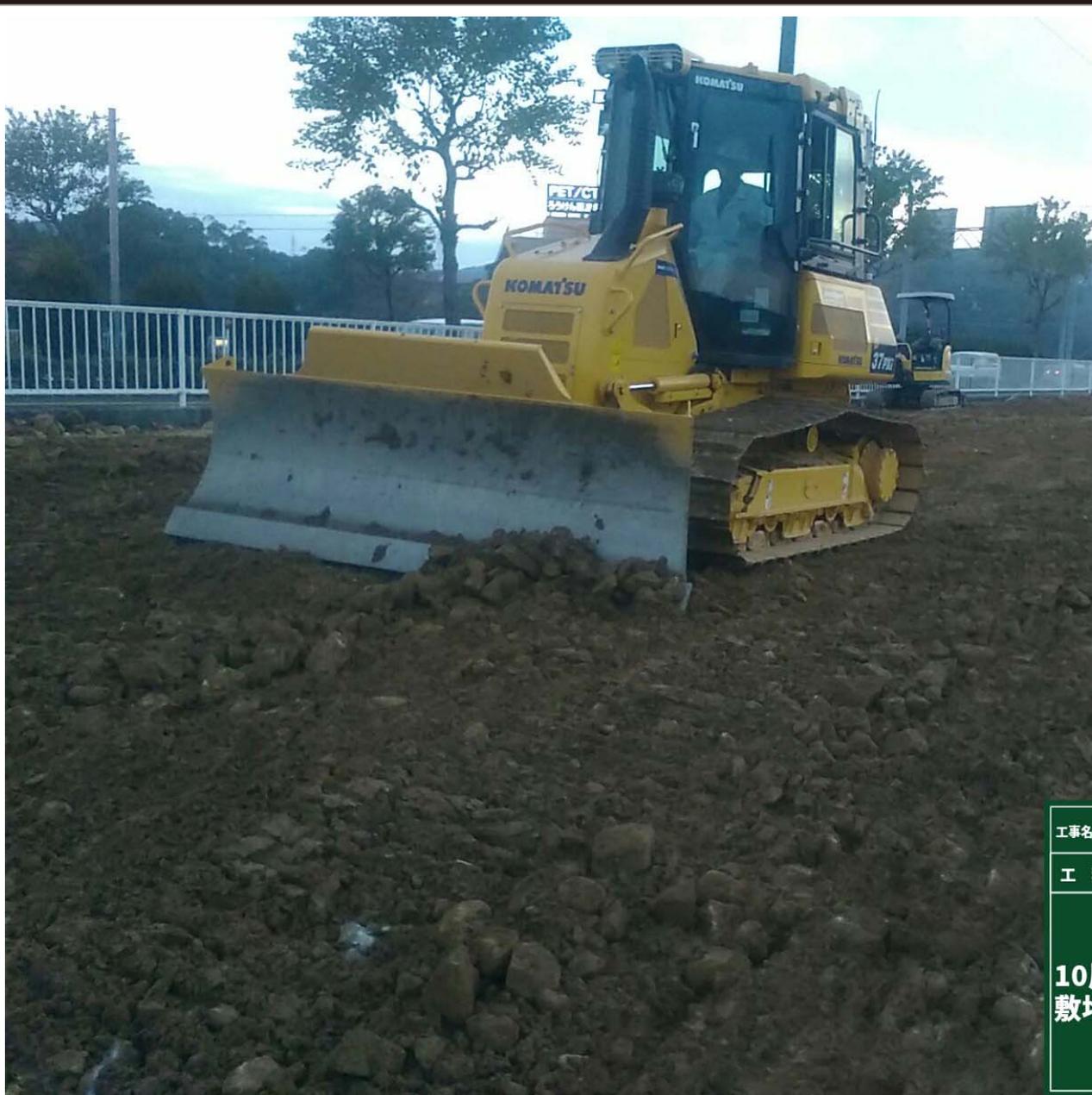


# ICTバックホウ 法面整形



工事名 一般県道諫早外環状線道路改良工事 (盛土工10)			
工種	法面整形工	測点	No.66
整形状況			

# ICTブルドーザー 敷き均し



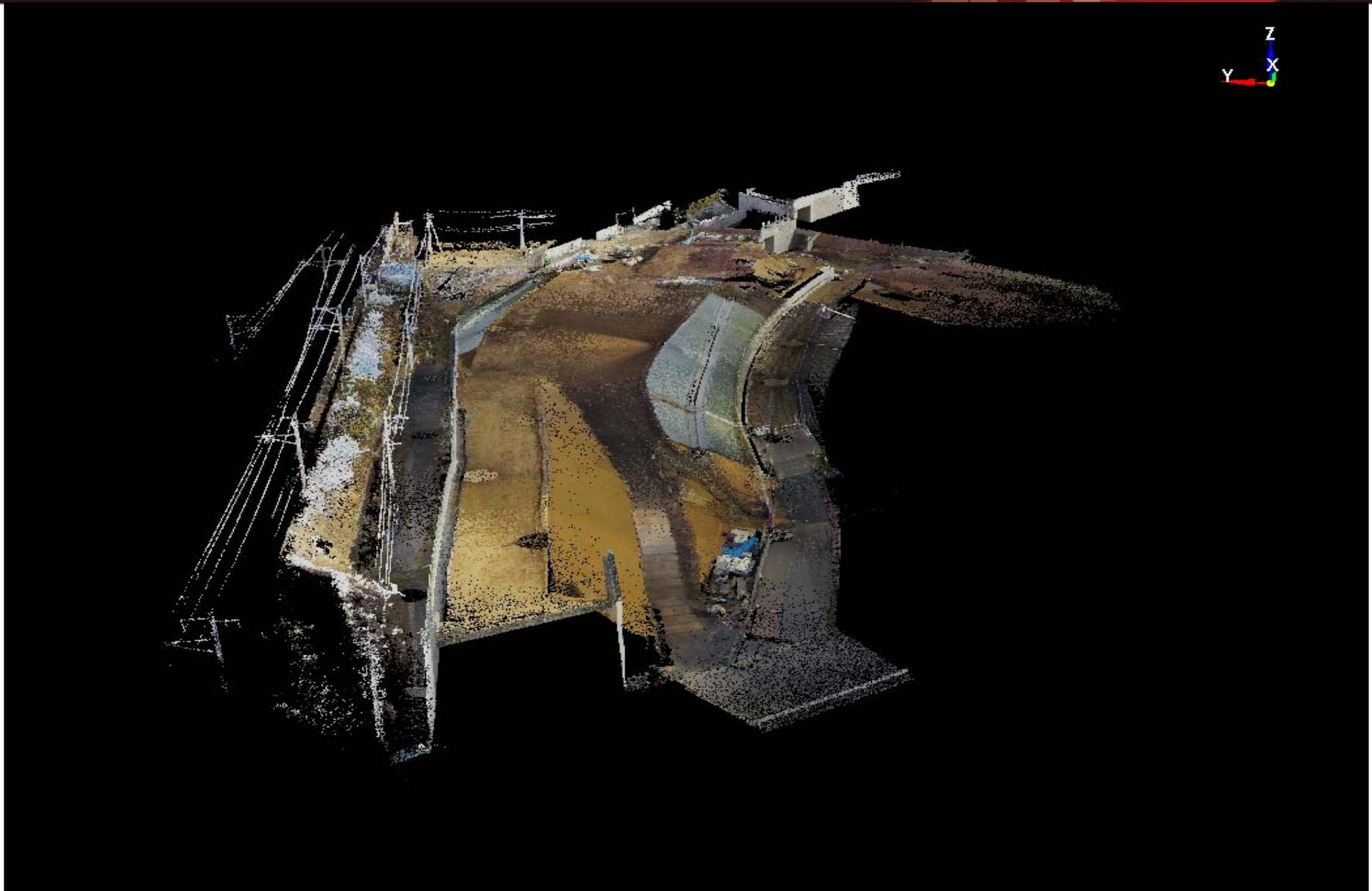
工事名 一般県道諫早外環状線道路改良工事  
 (盛土工10)  
 機種 測点  
 D37PXi-23  
 巻き出し厚 設定状況  
 層厚 329mm

工事名 一般県道諫早外環状線道路改良工事  
 (盛土工10)  
 機種 路体盛土工 測点 ON No.1  
 10層目  
 敷均し状況

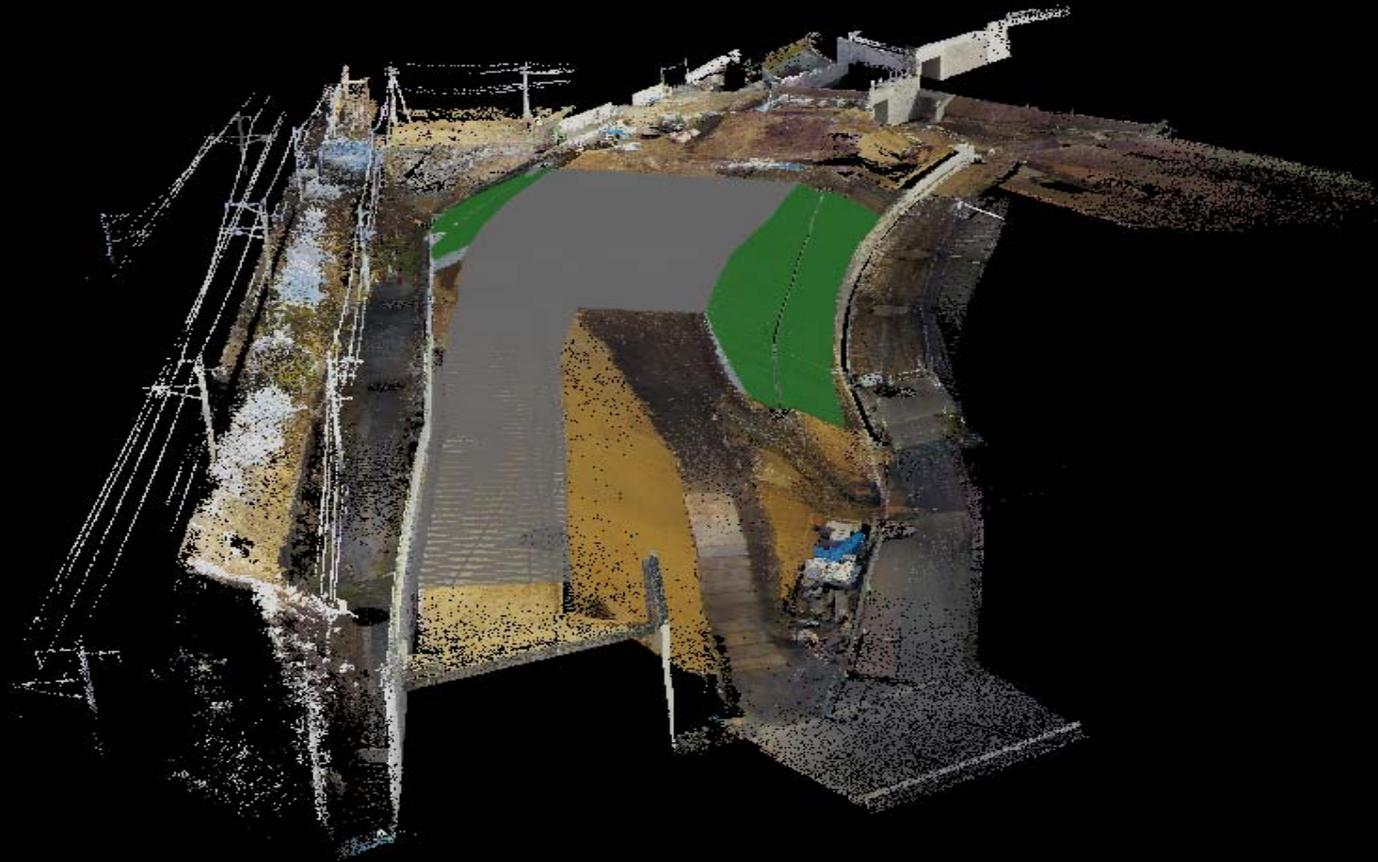
# 出来形測量 写真



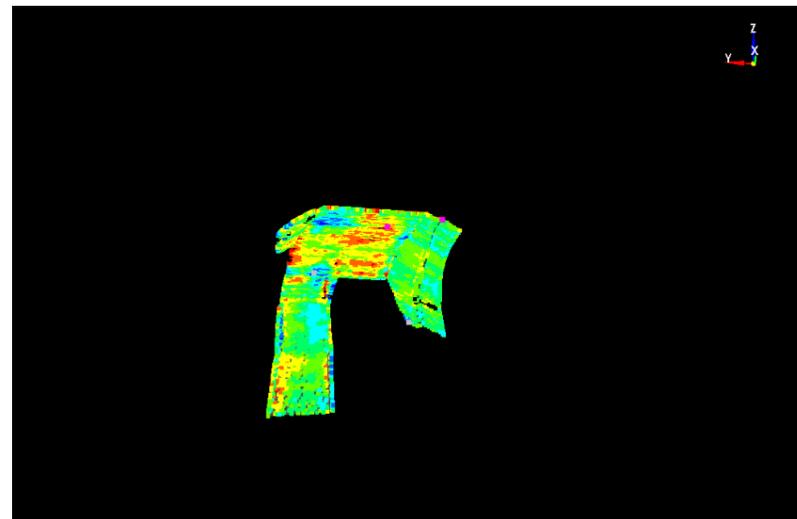
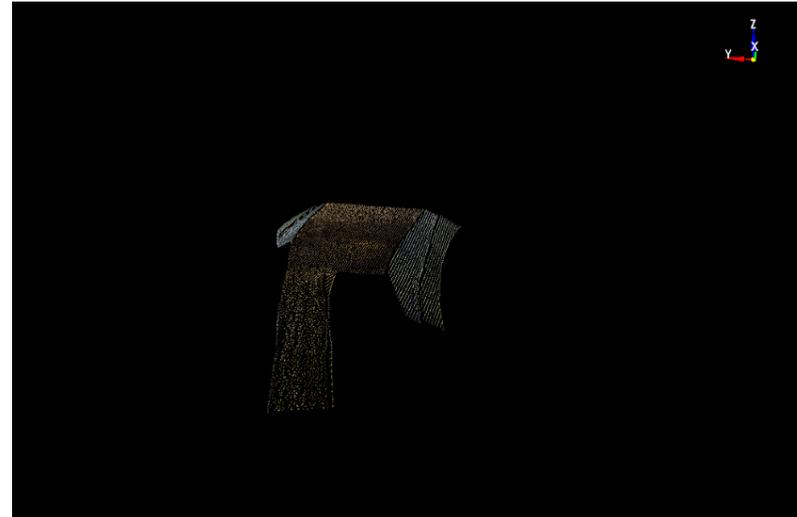
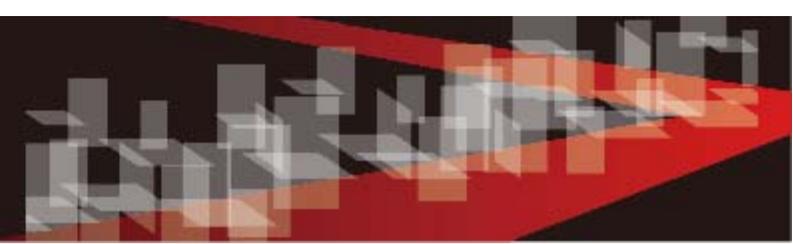
# 出来形測量点群 オリジナル



# 変更設計重ね (評価面のみ)



出来形点群 → 密度変更  
変更設計面重ね → 出来形評価



# 出来形合否判定総括表

様式-31-2

## 出来形合否判定総括表

工種		路体盛土工		測点		測点	
種別		路体盛土工		合否判定結果		異常値無	
測定項目	規格値	判定	社内管理値	判定	測点		
天端 標高較差	平均値	13mm	±50				
	最大値	144mm	±150				
	最小値	-139mm	±150				
	データ数	3026	1点/m2以上 (802点以上)				
	評価面積	2024m <sup>2</sup>					
	棄却点数	4	0.3%未満 (9点以下)				
法面 標高較差	平均値	-1mm	±80				
	最大値	115mm	±190				
	最小値	-144mm	±190				
	データ数	1282	1点/m2以上 (874点以上)				
	評価面積	874m <sup>2</sup>					
	棄却点数	0	0.3%未満 (3点以下)				

	規格値以内のデータ数 (割合)	
	±80%以内	±50%以内
天端のばらつき	2993 (99.0%)	2548 (84.3%)
法面のばらつき	1282 (100.0%)	1264 (98.5%)

※ヒートマップは棄却点を含む全データを表示

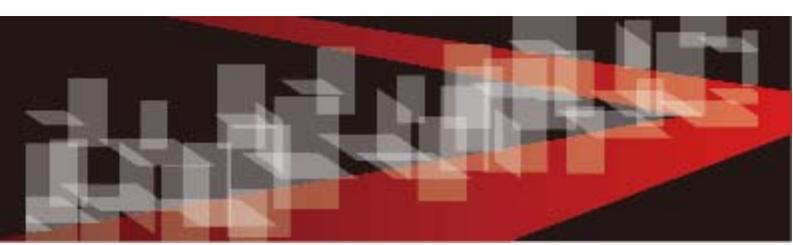
# 完成



# 担い手育成「高校生への実習」



# I C T 土工現場見学会開催



# 平成30年度 長崎県優秀工事知事表彰 受賞工事の概要及び表彰理由



## 高度技術

イッパ`ンケント`ウイサハヤソトカシ`ヨウセント`ウロカイリヨウコウシ` モリト`コウ  
一般県道諫早外環状線道路改良工事（盛土工10）

マスサ`キケンセツ  
増崎建設(株)  
ダイヒョウトリシマヤク マツシマ マサアキ  
代表取締役 松島 正昭

監理技術者  
ヤマシタ トオル  
山下 亨

### 【工事概要】

工事長 L=0 (202) m、W=7 (12) m  
盛土工 V=22,100m<sup>3</sup>  
排水構造物工 L=136m  
補強土壁工 A=621m<sup>2</sup>  
カルバート工 L=15m

施工者希望型ICT対象工事であり、レーザースキャナでの3次元測量、マシンコントロールによるバックホウやブルドーザで丁張を行わず施工を行った結果、従来型と比較して期間で61日間、作業人員で122人の縮減が図られた。また、当工事においてICT土工現場見学会が実施され、今後のICTの活用の更なる利用・促進に大きく寄与した。



#